

令和7年9月定例会 一般質問

令和7年9月10日（水）

	質問者	質問項目・要旨
1	佐藤 憲弘 (民政クラブ)	<p>1. 防災行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤立想定についても最大値でシミュレーションを行い、課題の抽出や見落とし防止につなげるべきでは ・国道45号線浸水時にはアクセスが困難。二次避難路として設定されている板木山経由の道路を常時通行可能とするべきでは ・孤立解消策、「君が洞高台」付近から平田駐在所付近へのアクセス道路を整備する考えは <p>2. 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生の通学に公共交通、にこにこバス、コミュニティーバス等を利用し、学校最寄り駅やバス停から徒歩による通学についての考えは ・公共交通を利用する場合の通学補助は
2	山崎 長栄 (公明党)	<p>1. 歴史の継承について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忘れてはならない歴史の継承について <p>2. 災害への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気象防災アドバイザーの任用について ・消防団の現況と支援について
3	菊地 広隆 (創政会)	<p>1. 地域経済の活性化について</p> <p>①最低賃金と実質賃金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最低賃金が令和7年10月から1,000円を超える見通しだが、物価上昇に追いつかず実質賃金がマイナスとなっており、市民生活の豊かさが実感できていない。 ・特に小規模事業者は価格転嫁が困難で、人件費上昇が経営を直撃している。 ・市民・事業者・行政それぞれの「三方良し」を実現するために、市としてどのような支援策や仕組みづくりに取り組むのか。 <p>②観光・まちなか活用と官民協働による経済推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントは盛り上がりを生むが「一夜限りの消費」に終わる傾向があり、宿泊や街の消費に十分つながっていない。 ・宿泊者数・連泊率・稼働率をKPIに設定し、釜石に泊まる理由づくりを進めるべきではないか。 ・観光推進において、行政と商工会議所が一緒になり、事業者と連携する仕組みが必要ではないか。 ・まちなかの空間活用について「ほこみち（歩行者利便増進道路）」制度やエリアマネジメント導入を検討し、持続可能な賑わいを形成していくべきではないか。
4	高橋 松一 (令和クラブ)	<p>1. 人口の動態が著しい当市の近年の推移について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第六次総合計画もまもなく折り返しになるのですが、人口減少で税収など歳入減の影響は。 ・減った分のそれらの対策は。 <p>2. 防災対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線状降水帯、地震、津波など自然災害が多発傾向にある反面、未だに防災無線の難聴地域がある。対策をこうじるべきでは。 ・避難場所の設定と住民への周知について、早めに、災害の種類・現況、避難場所を、市民に的確に伝えることが重要ではないか。 ・自主防災組織の現在の状況と、高齢化傾向にある住民の現状を踏まえた今後の対策は。

令和7年9月定例会 一般質問

3. しごと・くらしサポートセンターについて

- ・市内の大型ショッピングセンター内にあった同施設の経過と現状を明らかにして下さい。

令和7年9月定例会 一般質問

令和7年9月11日（木）

質問者	質問項目・要旨
1 佐々木 義昭 (21世紀の会)	<p>1. 産業振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石港湾事業と釜石港の利用について ・関税の影響について ・トップセールスについて ・畜産振興について <p>2. ハラスメントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カスハラ、パワハラについての対策
2 三浦 一泰 (民政クラブ)	<p>1. 釜石市内の公園維持管理改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や世帯数の変化、利用者のニーズなどを踏まえた将来像は ・東日本大震災により仮設住宅が建設された公園の現状と今後の整備に向けた具体的な方針は ・公園の維持管理に係る体制や財源確保の考えは ・公園の魅力向上や利活用促進に向け、住民参画や地域団体との連携は <p>2. 買い物弱者への支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内における買い物弱者の実態や人数、生活圏ごとの状況について、現時点でのどのように把握しているのか ・「コミュニティバス」や「ニコニコバス」など、現在実施されている施策の利用状況や効果をどのように評価しているか。また、課題や改善点は ・今後、スーパーに行かなくても近所で買い物ができる体制、例えば移動販売や地域内買い物支援拠点、宅配サービスなど市民が必要としている支援の考え方、また、買い物弱者に対する具体的な方針やスケジュールは
3 細田 孝子 (公明党)	<p>1. 障がい者福祉行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オストメイトに対する支援について ・障がい児の支援について <p>2. 防災行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波避難について
4 磯崎 翔太 (創政会)	<p>1. 環境施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみの回収が開始されてから、一般ごみの排出量はどの程度削減されているか ・プラスチックごみの回收回数を見直すことは可能か ・指定ごみ袋への氏名記入について、どのような検証が行われ、その是非について議論が行われたか ・指定ごみ袋への氏名記入を撤廃する意向は <p>2. 人口減少対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンシティ戦略に基づくつながり人口を軸とした人口減少緩和策に加えて、人口減少そのものに対して大きく抗う施策の構築が急務では <p>3. 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食で取り扱う食材について、国産から外国産に切り替えた食材は ・外国産食材の安全性の担保は ・給食の味付けについて、満足感を得られるようにしている努力は ・各学校や各学年の残量検査の結果は

令和7年9月定例会 一般質問

令和7年9月12日（金）

	質問者	質問項目・要旨
1	菊池 秀明 (令和クラブ)	<p>1. 岩手県立釜石病院の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石の医療機関の5年後の存続の見通しについて。 ・定基幹病院9病院の中で一般病床数や外来患者数が一番少ない現状について。 ・5年以内の整備に着工において、当市は、検討基本事項の各項目の数値をどのように考え、県に要望するのか。 <p>2. 建築系公共施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和28年度までに施設総面積の30%の削減目標であるが、人口減少を考慮した数値であるのか。 ・建築系公共施設において、解体の必要な施設は何件あり、解体予想金額については。 ・震災前と現在の建築系公共施設において、指定管理の増件数と管理料増については。
2	古川 愛明 (創政会)	<p>1. 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の中学校5校、小学校9校体制と統合後の中学校2校、小学校6校体制での運営に係る財政の推移は。 ・学校規模適正化・適正配置に関する説明会での全箇所で出ている学校と地域と家庭との連携についての具体的な考え方を問う。 ・統合され廃校になる学校の跡地等の対応策は。 ・説明会で出た意見、提案等に対する回答、対応策はどのように周知されるのか。 ・スクールバス問題は各学校区それぞれ課題があるが、基本的な取り組みをどのように考えているのか。 ・説明会の中で、小学生に対して伝える機会、意見をいただく機会を設けたいとのことだが、どのような対応となるのか。 ・釜石小学校に設置されている歴史あることばの教室への対応は、今後どのようになるか。 ・説明会全ての箇所で話が出た部活動の地域移行はどのように進められるのか。 <p>2. 産業振興行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市より釜石市魚市場への融資があり、その後、魚市場の5月以降の状況は。 ・釜石市魚市場の今後の見通しは。
3	村田 信之	<p>1. 産後ケアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月の定例会では、「公設による常設での実施は専門スタッフの確保が難しいため、当面は民間委託の充実に努めたい」との答弁があった。 ・令和5との比較で、民間委託による事業の現状と利用実績はどうか。 ・産後ケアの公設常設に向けた検討状況はどうか。 ・今後、妊産婦の孤立や自殺予防にどのように取り組むのか。 <p>2. 幼保小連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市として幼保小連携をどのように位置付けているか。市長の4本柱の中の「子育て支援」「教育の充実」に関連して回答いただきたい。 ・幼保小連携に関して、現在の課題をどう把握しているか。 ・教員・保育士間の交流やカリキュラム調整をどう具体化していくか。 <p>3. 学校規模適正化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月23日に行われた学校規模適正化についての説明会では、1歳の子ども

令和7年9月定例会 一般質問

		を育てるお母さんから「6年後に希望が持てなければ釜石から出てよその地域に移住する」との発言があった。充分な教育が受けられるのか不安の中で暮らす子育て世代は、ほかにも存在する。市長は、こうした声をどのように受け止めているのか。
4	深澤 秋子	<p>1. 平和について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「戦後80年釜石と戦災～未来に伝えるために～」等の平和事業の取組の評価は。今後の継続は。 ・新庁舎敷地に「非核平和都市宣言」を明示する塔の設置の検討はあるか。 ・平和教育の一環で艦砲射撃の史実を語り継いでいく児童生徒の育成が必要ではないか。 <p>2. 保健福祉行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猛暑から命を守る支援が必要、今年度の熱中症搬送件数は。昨年と比較してどうであったか。高齢者・低所得者世帯にエアコン購入設置への支援が必要だ。 ・介護報酬引き下げによる当市の訪問介護事業所の実態の把握と、事業継続への支援が必要ではないか。また状況は利用者へ不利益となっていないか。 ・新型コロナウイルス感染症が増加傾向にある中で、百日咳も減少していない。児童生徒の感染症対策に、学校内の水道栓の自動化が求められていると思うが対応は。